



平成24年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月12日

上場取引所 東

上場会社名 丸八倉庫株式会社

コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中村 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 佐々木 光昭

TEL 03-5620-0809

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第2四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第2四半期	2,404	3.3	336	20.1	312	25.8	153	150.9
23年11月期第2四半期	2,328	△6.9	280	△10.3	248	△7.7	61	△60.5

(注) 包括利益 24年11月期第2四半期 154百万円 (187.4%) 23年11月期第2四半期 53百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年11月期第2四半期	10.50	—
23年11月期第2四半期	4.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第2四半期	13,304	7,026	52.6
23年11月期	13,349	6,973	52.0

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 6,996百万円 23年11月期 6,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年11月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年11月期	—	0.00	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,845	2.8	669	16.8	620	19.3	282	97.3	19.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(その他)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年11月期2Q	14,600,000 株	23年11月期	14,600,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年11月期2Q	14,674 株	23年11月期	13,747 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年11月期2Q	14,585,579 株	23年11月期2Q	14,586,589 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業的前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかながら回復の兆しがみえたものの、欧州の債務問題と円高・株価の低迷が続くなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

この様な状況の下、当社グループは当期を震災復興元年と位置付け、仙台営業所の完全復興に注力するとともに新規顧客の獲得、物流不動産の新規開拓に努めてまいりました。

この結果、当社グループの業績は、売上高が2,404百万円、前年同期比75百万円(3.3%)の増収、営業利益は336百万円、前年同期比56百万円(20.1%)の増益、経常利益は312百万円、前年同期比64百万円(25.8%)の増益、四半期純利益は153百万円、前年同期比92百万円(150.9%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

物流事業の売上高は保管料・運送料等の増加により前年同期比72百万円増の2,228百万円、セグメント利益は前年同期比67百万円増の480百万円となりました。

不動産事業の売上高は不動産賃貸料等の増加により前年同期比3百万円増の176百万円、セグメント利益は前年同期比5百万円増の88百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は13,304百万円となり前期末比44百万円減少いたしました。負債は6,278百万円、前期末比97百万円減少し、純資産は7,026百万円、前期末比52百万円増加いたしました。この結果自己資本比率は52.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は90百万円となり期首残高に比べ6百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益290百万円、減価償却費222百万円、法人税等の支払い25百万円、売上債権の増加28百万円、その他負債の減少41百万円などにより営業活動によるキャッシュ・フローは436百万円の増加(前年同期比16百万円増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出175百万円等により168百万円の減少(前年同期比677百万円減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金119百万円増加、長期借入金の返済による支出278百万円、配当金の支払101百万円により260百万円の減少(前年同期比633百万円増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月12日に公表いたしました数値から修正しております。

修正の主な理由は、連結子会社が厚生年金基金から脱退を予定しており、これに伴い発生が見込まれる特別掛金約90百万円を平成24年11月期第4四半期連結会計期間において特別損失として計上する予定であるためです。このため当期純利益につきましては、67百万円減少しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 追加情報

① 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

② 法人税率の変更等による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、従来の40.7%から平成24年12月1日以降に開始する事業年度より38.0%に、また、平成27年12月1日以降に開始する事業年度より35.6%に変更されます。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,604	90,433
受取手形及び営業未収入金	311,220	339,818
繰延税金資産	36,745	36,745
その他	85,700	93,537
流動資産合計	517,270	560,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,052,882	4,978,890
機械装置及び運搬具(純額)	218,257	231,182
土地	6,034,329	6,034,329
建設仮勘定	4,515	4,284
その他(純額)	200,767	184,790
有形固定資産合計	11,510,751	11,433,477
無形固定資産		
借地権	995	995
その他	25,811	25,087
無形固定資産合計	26,806	26,082
投資その他の資産		
投資有価証券	664,712	666,986
従業員に対する長期貸付金	10,499	9,918
差入保証金	433,405	424,172
会員権	13,703	13,703
繰延税金資産	135,787	132,525
その他	36,945	37,578
投資その他の資産合計	1,295,054	1,284,885
固定資産合計	12,832,612	12,744,445
資産合計	13,349,883	13,304,979

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	108,083	103,141
短期借入金	1,837,596	1,942,268
未払金	86,511	33,211
未払費用	114,715	101,769
未払法人税等	32,376	145,023
未払消費税等	12,094	22,136
前受金	188,730	183,763
災害損失引当金	4,076	—
その他	10,695	12,838
流動負債合計	2,394,880	2,544,154
固定負債		
長期借入金	2,780,093	2,516,263
繰延税金負債	1,516	1,365
退職給付引当金	228,173	226,218
役員退職慰労引当金	237,652	251,137
長期預り保証金	723,090	728,757
その他	10,819	10,819
固定負債合計	3,981,345	3,734,562
負債合計	6,376,225	6,278,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	2,391,035	2,442,264
自己株式	△2,900	△3,044
株主資本合計	6,962,670	7,013,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,606	△17,696
その他の包括利益累計額合計	△18,606	△17,696
少数株主持分	29,593	30,203
純資産合計	6,973,657	7,026,263
負債純資産合計	13,349,883	13,304,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
売上高	2,328,695	2,404,495
売上原価	1,758,748	1,768,431
売上総利益	569,946	636,064
販売費及び一般管理費	289,320	299,150
営業利益	280,626	336,914
営業外収益		
受取利息	533	300
受取配当金	2,396	5,282
補助金収入	600	—
その他	3,180	2,305
営業外収益合計	6,710	7,887
営業外費用		
支払利息	39,061	32,514
営業外費用合計	39,061	32,514
経常利益	248,275	312,287
特別利益		
有形固定資産売却益	74,496	34
投資有価証券売却益	—	1,798
受取和解金	17,500	—
その他	—	165
特別利益合計	91,996	1,998
特別損失		
有形固定資産除却損	77	12,602
有形固定資産売却損	—	64
瑕疵担保責任履行損失	—	8,000
災害による損失	210,635	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,819	—
損害賠償金	—	3,186
その他	11,500	32
特別損失合計	233,032	23,885
税金等調整前四半期純利益	107,239	290,400
法人税等	46,163	136,608
少数株主損益調整前四半期純利益	61,075	153,791
少数株主利益	31	610
四半期純利益	61,044	153,181

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	61,075	153,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,245	909
その他の包括利益合計	△7,245	909
四半期包括利益	53,830	154,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,798	154,091
少数株主に係る四半期包括利益	31	610

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	107,239	290,400
減価償却費	227,060	222,374
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△904	△1,955
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,082	13,485
災害損失引当金の増減額(△は減少)	183,139	△4,076
受取利息及び受取配当金	△2,929	△5,582
支払利息	39,061	32,514
保険戻戻金	△230	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△74,496	29
有形固定資産除却損	77	12,602
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,798
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,819	—
災害損失	27,495	—
売上債権の増減額(△は増加)	34,457	△28,598
その他の資産の増減額(△は増加)	△768	△4,138
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,164	△4,941
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,192	10,043
その他の負債の増減額(△は減少)	△47,042	△41,053
小計	508,089	489,305
利息及び配当金の受取額	2,929	5,582
利息の支払額	△39,970	△33,176
災害損失の支払額	△10,839	—
法人税等の支払額	△41,111	△25,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	419,097	436,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△39,727	△175,061
有形固定資産の売却による収入	514,331	50
無形固定資産の取得による支出	—	△2,335
投資有価証券の売却による収入	—	3,436
貸付金の回収による収入	29,569	1,991
貸付けによる支出	△970	—
差入保証金の差入による支出	—	△12,268
差入保証金の回収による収入	—	18,240
長期前払費用の取得による支出	—	△2,570
その他の支出	△10	△10
その他の収入	6,106	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	509,298	△168,523

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△629,789	119,341
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△363,280	△278,500
自己株式の取得による支出	—	△143
配当金の支払額	△101,549	△101,398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△894,618	△260,699
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	33,776	6,828
現金及び現金同等物の期首残高	49,277	83,604
現金及び現金同等物の四半期末残高	83,054	90,433

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年12月1日至平成23年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,155,930	172,764	2,328,695	—	2,328,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,155,930	172,764	2,328,695	—	2,328,695
セグメント利益	413,283	82,734	496,018	△215,391	280,626

(注) 1 セグメント利益の調整額△215,391千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,228,140	176,355	2,404,495	—	2,404,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,228,140	176,355	2,404,495	—	2,404,495
セグメント利益	480,892	88,061	568,953	△232,039	336,914

(注) 1 セグメント利益の調整額△232,039千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。